

最大モードで10時間使用できる グリーンレーザー墨出し器 発売 明るく見やすい緑色ライン

株式会社TJMデザイン(本社・東京都板橋区、社長・田島庸助)は、緑色レーザー墨出し器(建築用屋内基準出し器)の新製品を11月1日に発売します。

最大モード(パワーモード)で10時間連続使用できる17.8Whの小型大容量充電電池を搭載。現場ニーズに応えました。



発売するのは次の2機種で、メーカー希望小売価格は下記の通りです。

グリーンレーザーNAVI GEEZAセンサー-KJC	596,000 円(税込価格 643,680 円)
グリーンレーザーGEEZAセンサー-KJC	505,000 円(税込価格 545,400 円)

本機は緑色レーザーを採用した基準墨出し器です。緑色レーザーは墨出し器の中で最も普及している赤色レーザーに比べて視認性が高いのが特長です。基準墨出しを使用する建築現場は、朝陽・薄暮・暗所など想定外の環境変化があり、輝度が高く見やすい緑色レーザーは理想とされていました。

見やすさ9倍のダイレクトグリーンLD

本機は理想的な「ダイレクトグリーンLD」を採用。明るさと見やすさを評価した当社の基準「鮮視度」^{※1}において、当社赤色レーザー品と比較すると「9倍」^{※2}の視認性を確保しています。屋外や窓際等の明るい場所でもラインがよく見えるグリーンレーザーラインです。

※1「鮮視度」とは明るさと見やすさを評価したタジマ独自の基準。

※2 鮮視度において当該製品は「488」、当社赤色レーザー品は「50」(共に最大モード)で、当該製品は9倍以上の視認性を確保。

(これまでグリーンレーザーと称する機種(他社)はDPSS(ダイオード励起固体レーザー)方式によるものがほとんどでした。このLD光源は赤色レーザーで、結晶で変換して緑色光を作る方式のため色変換等の部品構成が複雑で、結晶も温度に影響されやすい等のリスクがありました)

最大モードで10時間使用 リチウムイオン充電電池搭載

パワーモードで10時間連続使用できる17.8Whの専用バッテリーパック『リチウムイオン充電電池 7424』を開発・搭載。フル充電時、ジャストモードでは14時間、セーブモードでは19時間の連続使用が可能です。万一、充電を切れの場合はACアダプターで使用することも可能です。

す(ACアダプターは別売り、5,500 円+消費税)。集中的な工事等で要望のあるゆとりのあるバッテリー設計です。

揺れに強い新型センサー方式

超高精度モーターを新たに搭載して、整準性能を大幅に向上させた新型センサー方式を採用しました。高層階や交通量の多い道路際など、揺れの多い現場での整準性能がいっそう向上し、さらに揺れに強くなりました。

電池残量表示

充電時は本体装着時に電池残量を表示、万一の電池切れを防ぎます。

(1 時間未満で緑⇒赤色へ変わり警告⇒30 秒点滅⇒消灯)



NAVI GEEZA センサー KJC



GEEZA センサー KJC

<主な共通仕様>

- 鉛直点精度:3mで±1mm 以内
- 左右通り精度:15mで±2mm 以内
- 直角精度:90° ±(2mm/7.5m)
- 自動補正範囲:±2°
- ライン出射角:縦 130° /横 110°